

# 千葉県内で学校給食費を補助している市町村 (2018年3月調査、予定を含む)

神崎町	小・中学生を完全無償化
大多喜町	中学生に全額補助 (2018年度から小学生も含め完全無償化の予定)
いすみ市	第2子半額、第3子以降は全額補助
市川市	小・中学校に3人以上在学している家庭の第3子以降に全額補助
浦安市	22歳以下の子どもが3人以上在学 (大学まで) している家庭の、第3子以降の小・中学生に全額補助
旭市	小・中学校に3人以上在学している家庭の第3子以降に全額補助
匝瑳市	小・中学校に3人以上在学している家庭の第3子に半額、第4子以降に全額補助
芝山町	小・中学校に在籍している第1・2子に半額、第3子以降に全額補助
我孫子市	2018年度から第3子以降無償化を段階的に実施するための予算を計上

## 子育て世帯に重～い負担



## 国民健康保険料、子どもの均等割の軽減を

国民健康保険に加入する子育て世帯の重い負担になっているのが保険料の、子どもの均等割。せめて子どもが多い世帯は軽減しようと、昨年9月の市議会に超党派で条例改正案を提出しましたが、自民系党派、公明党、民進系党派の反対で否決されました。今議会も、3人目以降の子は全額免除する内容の条例改正案を共同提案します。

国保料は①前年所得による所得割②1人あたりの均等割③世帯ごとの平等割の合計です。社会保険は収入に応じた保険料を労働者と会社で折半し、扶養家族が何人でも変わりませんが、国保の場合は写真の家族のようになります。全国市長会なども国に提言し、子どもの多い世帯の国保料を軽減する自治体がいま増えています。

## 子ども医療費助成 柏市での制度拡充の歩み (通院)

- 1996年 **1歳未満** (通院、以下同じ)
- 1997年 **3歳未満**
- 1998年 **4歳未満**
- 2003年 **所得制限撤廃・窓口で無料に** (自己負担は200円)
- 2006年 新日本婦人の会 (新婦人)、柏市医師会、私立幼稚園保護者会の制度拡充を求める請願採択
- 2007年 新婦人の請願採択  
**5歳未満まで助成拡大**  
共産党が就学前まで対象を拡大する条例提案
- 2008年 共産党、小6まで拡大する予算の組み替え提案  
**小学校就学前まで助成拡大**  
保育問題協議会(保問協)の請願採択
- 2009年 共産党、中3まで拡大する予算組み替え提案
- 2010年 共産党、中3まで拡大する予算組み替え提案  
**小学3年生まで助成拡大**
- 2011年 共産党、中3まで拡大する予算組み替え提案  
新婦人の請願採択
- 2013年 保問協の請願採択
- 2014年 **中学3年生まで助成拡大** (自己負担300円、小4以上に所得制限導入)
- 2018年 所得制限廃止の条例を共同提案  
**8月から所得制限廃止へ**